

自民党公認
・市議候補

岡田 ゆうじ

新しい神戸へ!

「神戸再生宣言」

神戸再生宣言



私の決意

今、神戸市にとって最も重要なことは、子どもにもっと予算を使うこと、行政の焦点を幼少期の平等に向けることです。

どんな家に生まれ、どんな家庭環境で育つかは、全て運。しかし、運で自分の一生が決まるのは、「かわいそう」ではなく「理不尽」なことです。我々政治家は「理不尽」とは闘わなければなりません。

運次第で、幼いままに虐待され殺される人生があってはなりません。不運ゆえに医療機関に自由に行けない人生を許してはいけません。運による不平等を徹底的に正すのが、他ならぬ政治の使命です。

子どもに対する社会保障と教育の拡充は、結果的に経済成長につながることで、世界銀行やIMFの調査から明らかになっています。教育予算の拡充、多子世帯の負担軽減、子どもの医療費無料化、子育て支援などを通じて、教育水準が高まり、才能ある女性の就労が促進され、神戸経済の再生、しいては神戸の人口を再び増加に転じさせることが出来ます。

「神戸の子どもをまもる」強い決意の下、「神戸再生宣言」を実現に移して参ります。



岡田 ゆうじ 自民党 参議院議員 末松信介 政策担当秘書

プロフィール 1978年6月生まれ(40歳) 慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士 国会議員政策担当秘書資格試験 合格 参議院議員 末松信介 政策担当秘書 2017年10月 市議補選にて27,279票を得て初当選 2018年6月より企業建設委員会副委員長

神戸市会議員選挙は 4月7日(日)投票日!

岡田ゆうじ

マンガ 物語

<イラスト：川上奈々>

母子家庭に育った岡田ゆうじは
女手一つで働きながら
子育てをする母を幼心に尊敬し
その背中を見て育つ



①

②

愛知県の郡部に住んでいた小学生の頃
母子家庭のための福祉旅行で町長が
「今日一日私はみんなのパパです
ドンドン甘えてね」と言うのを聞き
福祉行政に感銘を受ける



慶應義塾大学・大学院で政治学を学ぶ
ドイツのナチズムなど独裁・暴走した
政治の恐ろしさを痛感する

③

在学中に国会議員政策秘書試験に合格
そのまま元兵庫県総務部長の
森元恒雄 参議院議員(自民)の政策秘書に



④

⑤

その後、元垂水区選出県議の
末松信介 参議院議員(自民)の
政策秘書となる



末松信介先生の政策秘書として
豊かな海づくりを目指す
瀬戸内法改正などの
議員立法に取り組む傍ら
神戸・垂水の政治・行政を現場で学ぶ

⑥

2017年市議補選で初当選
垂水区いじめ自死事件に関する
教育委員会の隠蔽については
議会で厳しく追及
その様子はテレビ等
各種メディアで取り上げられた



⑦

⑧

「神戸の子どもを守る」
「神戸で長生きして良かったと
実感していただける街をつくる」
岡田ゆうじはこれからも
全力で頑張って参ります



岡田ゆうじの「神戸再生宣言」

1. 子育て再生

人口減を食い止めるためには息の長い対策が必要です。子育てにかかるコストを低減し、小児科救急機能を備えた病院を垂水区に整備します。

2. 長生き安心再生

高齢化が進む中、「長生きして良かった」と実感できる社会づくりが必要です。認知症者とその家族のリスクを市が肩代わりする「神戸モデル」を推進します。

3. 交通環境再生

垂水区民の生活を脅かす慢性的な交通渋滞について、抜本的な対策を行います。高丸IC付近の用地買収を進め、平成31年度より漸次改善します。

4. 教育再生

垂水区中学生いじめ自死事件の教訓を生かし、生徒と家族に寄り添う教育行政を進めます。またスポーツガーデン脇に総合体育館を整備します。

5. 市役所再生

全国で神戸市だけというヤミ専従を1日も早く撲滅し、当局と労組の癒着を完全に断ち切らせます。更に不当に支払われた給与・退職金等を全額返還させます。

6. 漁業再生

神戸の主要産業であり、みなとまち神戸の魅力の源でもある漁業を再び蘇らせるため、栄養塩の管理や漁港・護岸整備を更に進めます。